

参 考 文 献

- 石田志朗・中村徹也 1972年 『京都大学理学部構内遺跡発掘調査の概要』
- 泉 拓良 1977年 「京都大学植物園遺跡」『佛教藝術』115号
- 泉 拓良・宇野隆夫 1979年 「京都大学農学部遺跡B G 32区の発掘調査」『京都大学構内遺跡調査研究年報 昭和53年度』
- 泉 拓良・花谷 浩 1984年 「和歌山県瀬戸遺跡の第4・5次発掘調査」『京都大学構内遺跡調査研究年報 昭和57年度』
- 泉 拓良・三宅由美 1986年 「京都大学北部構内B E 33区の発掘調査」『京都大学構内遺跡調査研究年報 昭和58年度』
- 泉 拓良・吉野治雄 1979年 「京都大学医学部構内A N 18区の発掘調査」『京都大学構内遺跡調査研究年報 昭和53年度』
- 泉 拓良ほか 1980年 「和歌山県瀬戸遺跡の試掘調査」『京都大学構内遺跡調査研究年報 昭和54年度』
- 五十川伸矢 1981年 「京都大学本部構内A T 27区の発掘調査」『京都大学構内遺跡調査研究年報 昭和55年度』
- 1986年 「京都大学医学部構内A N 20区の発掘調査」『京都大学構内遺跡調査研究年報 昭和58年度』
- 1991年 「土取りの歴史の変遷」『京都大学埋蔵文化財調査報告IV — 京都大学病院構内遺跡の調査 —』
- 五十川伸矢・千葉 豊・伊東隆夫 1992年 「京都大学教養部構内A W 27区の発掘調査」『京都大学構内遺跡調査研究年報 1988年度』
- 五十川伸矢・飛野博文 1984年 「京都大学教養部構内A P 22区の発掘調査」『京都大学構内遺跡調査研究年報 昭和57年度』
- 五十川伸矢・浜崎一志・伊東隆夫 1989年 「京都大学病院構内A J 18・A P 19区の発掘調査」『京都大学構内遺跡調査研究年報1986年度』
- 五十川伸矢・宮本一夫 1988年 「京都大学医学部構内A O 18区の発掘調査」『京都大学構内遺跡調査研究年報 昭和60年度』
- 市田京子 1989年 「草履状木製品と板草履」『民具マンスリー』第21巻第10号
- 碓井小三郎編 1915年 「上京第廿七学区(吉田町)之部」『京都坊目誌』上京之部坤(京都叢書)
- 内田俊秀 1992年 「伊丹廃寺に使用された相輪等の銅合金の特徴について」『地域研究いたみ』21
- 宇野隆夫 1978年 「京大病院遺跡出土の土器 — 古代末から中世 —」『京都大学構内遺跡調査研究年報 昭和52年度』
- 1981年 「遺物の考察」『京都大学埋蔵文化財調査報告II — 白川北殿北辺の調査 —』
- 梅原末治 1923年 「京都帝国大学農学部敷地ノ石器時代遺跡」『京都府史蹟勝地調査會報告 第5冊』
- 1935年 「京都北白川小倉町石器時代遺跡調査報告」『京都府史蹟名勝天然紀念物調査報告 第16冊』
- 1936年 「摂津阿武山古墓調査報告」『大阪府史蹟名勝天然紀念物調査報告 第7輯』
- 岡田保良・吉野治雄 1979年 「京大理学部遺跡B E 29区の発掘調査」『京都大学構内遺跡調査研究年報 昭和53年度』
- 1980年 「京都大学本部構内A W 28区の発掘調査」『京都大学構内遺跡調査研究年報 昭和54年度』
- 小野山節・都出比呂志 1973年 『高槻市安満遺跡の条里遺構』

参 考 文 献

- 小野山節・中村徹也 1976年 『京都大学教養部A号館増築予定地内埋蔵文化財発掘調査の概要』
- 金子裕之 1985年 『平城京と祭場』『国立歴史民俗博物館研究報告』第7集
- 鎌田道隆 1974年 『討幕と京都町人』『京都の歴史』第7巻
- 川上 貢 1977年 『京都大学構内における史跡の文献的考察』『京都大学構内遺跡調査研究年報 昭和51年度』
- 京大調査会 (京都大学農学部構内遺跡調査会・京都大学理学部附属瀬戸臨海実験所構内遺跡調査会)
1977年 『京都大学構内遺跡調査研究年報 昭和51年度』
- 京大埋文研 (京都大学埋蔵文化財研究センター)
1978年 a 『京都大学構内遺跡調査研究年報 昭和52年度』
1978年 b 『京都大学埋蔵文化財調査報告第1冊 — 京大農学部遺跡B G 36区 —』
1979年 『京都大学構内遺跡調査研究年報 昭和53年度』
1980年 『京都大学構内遺跡調査研究年報 昭和54年度』
1981年 a 『京都大学埋蔵文化財調査報告II — 白川北殿北辺の調査 —』
1981年 b 『京都大学構内遺跡調査研究年報 昭和55年度』
1983年 『京都大学構内遺跡調査研究年報 昭和56年度』
1984年 『京都大学構内遺跡調査研究年報 昭和57年度』
1985年 『京都大学埋蔵文化財調査報告III — 北白川追分町縄文遺跡の調査 —』
1986年 『京都大学構内遺跡調査研究年報 昭和58年度』
1987年 『京都大学構内遺跡調査研究年報 昭和59年度』
1988年 『京都大学構内遺跡調査研究年報 昭和60年度』
1989年 『京都大学構内遺跡調査研究年報 1986年度』
1990年 『京都大学構内遺跡調査研究年報 1987年度』
1991年 『京都大学埋蔵文化財調査報告IV — 京都大学病院構内遺跡の調査 —』
1992年 『京都大学構内遺跡調査研究年報 1988年度』
1993年 『京都大学構内遺跡調査研究年報 1989~1991年度』
- 市文局 (京都市文化観光局) 1991年 『京都市内遺跡試掘立会調査概報 平成2年度』
- 市文局・京都市埋文研 (京都市埋蔵文化財研究所)
1982年 『平安京跡発掘調査概報 昭和56年度』
1987年 『一乗寺向畑町遺跡発掘調査概報 昭和61年度』
- 京都市埋文研 1983年 『北野廃寺発掘調査報告書』
- 京都市編 1985年 『史料 京都の歴史』第8巻 左京区
B F 31区調査班 (京都大学北部構内B F 31区調査班)
1987年 『北白川追分町遺跡の発掘調査』『京都大学構内遺跡調査研究年報 昭和59年度』
- 京都府埋文研 (京都府埋蔵文化財調査研究センター)
1989年 『京都府遺跡調査報告書 第11冊 (篠窠跡群II)』
- 久世康博 1990年 『平安京の埋納遺構』『考古学論集』第3集
- 久野雄一郎 1990年 『東大寺大仏の銅原料についての考察』『橿原考古学研究所紀要 考古学論叢』第14冊
- 甲賀直政 1919年 『古銭分析表』『考古学雑誌』第9巻第7号
- 小森俊寛 1994年 『概説』『古代の土器3 都城の土器集成III』
- 佐助ヶ谷遺跡発掘調査団 1993年 『佐助ヶ谷遺跡(鎌倉税務署用地)発掘調査報告書—第1分冊—』
- 寒川 旭 1990年 『遺跡から得られた過去の地震情報』『地学雑誌』vol. 99, no. 5, pp. 471-82
1992年 『地震考古学』(中公新書)
- 篠原芳秀 1985年 『草戸千軒町遺跡出土の草履状木製品 — 芯板について —』『草戸千軒』No.139
- 島田貞彦 1924年 『京都市北白川追分町発見の石器時代遺跡』『考古学雑誌』第14巻第5号

参 考 文 献

- 島田貞彦・水野清一・小川五郎・三宅宗悦 1929年 「摂津国高槻〔摂津農場〕石器時代遺跡調査報告」
『人類学雑誌』第44巻第7号
- 清水芳裕・吉野治雄 1981年 「京都大学医学部構内A P 19区の発掘調査」『京都大学構内遺跡調査研究
年報 昭和55年度』
- 菅原正明 1983年 「畿内における土釜の製作と流通」『文化財論叢』（奈良国立文化財研究所創立30
周年記念論文集）
- 1989年 「西日本における瓦器生産の展開」『国立歴史民俗博物館研究報告』第19集
- 杉山信三 1954年 「吉田寺について」『史跡と美術』242号
- 鈴木吉治 1973年 「瓦」『建築もののはじめ考』
- 田口昭二 1982年 「美濃窯の灰釉陶器と緑釉陶器」『考古学ジャーナル』No.211
- 千葉 豊・森下章司 1993年 「京都大学病院構内A E 12・A E 13区の発掘調査」『京都大学構内遺跡調
査研究年報 1989～1991年度』
- 鎮江博物館 1985年 「江蘇鎮江唐墓」『考古』1985-2期
- 中村徹也 1973年 「京都大学農学部総合館周辺埋蔵文化財発掘調査の概要」
- 1974年 a 「京都大学農学部総合館北棟建設予定地内埋蔵文化財発掘調査の概要 I」
- 1974年 b 「京都大学理学部ノートバイオロン実験装置室新営工事に伴う埋蔵文化財発掘調
査の概要」
- 1975年 「京都大学農学部総合館北棟建設予定地内埋蔵文化財発掘調査の概要 II」
- 中村友博 1977年 「和歌山県瀬戸遺跡の発掘調査」『京都大学構内遺跡調査研究年報 昭和51年度』
- 奈文研（奈良国立文化財研究所）1989年 『平城京右京八条一坊十三・十四坪発掘調査報告』
- 桧崎彰一 1983年 「猿投窯の編年について」『愛知県古窯跡群分布調査報告』III
- 丹羽祐一 1978年 「和歌山県瀬戸遺跡の発掘調査」『京都大学構内遺跡調査研究年報 昭和52年度』
- 葉賀七三男 1988年 「古代金属とヒ素」『金属博物館紀要』第13号
- 浜崎一志 1983年 a 「京都大学北部構内B D 30区の発掘調査」『京都大学構内遺跡調査研究年報 昭和
56年度』
- 1983年 b 「浄蓮華院と吉田構——応仁の乱後の吉田の復元的考察——」『京都大学構内遺跡
調査研究年報 昭和56年度』
- 1990年 「京都大学医学部構内A L 20区の発掘調査」『京都大学構内遺跡調査研究年報
1987年度』
- 1991年 「白河の条坊地割」『京都大学埋蔵文化財調査報告IV——京都大学病院構内遺跡の
調査——』
- 浜崎一志・千葉 豊・森下章司 1993年 「京都大学病院構内A H 19区の発掘調査」『京都大学構内遺跡
調査研究年報 1989～1991年度』
- 平尾道雄 1942年 『陸援隊始末記』
- 1959年 『吉田東洋』
- 福山敏男 1977年 「室町時代の神社——特に吉田社と斎場所」『日本の美術』129号
- 藤岡謙二郎 1973年 「北白川扇状地と教養部構内発見の遺物包含層並びにその先史地理学的意義」『人
文』第19集
- 1978年 「北白川扇状地と京都大学構内遺跡」『京都大学構内遺跡調査研究年報 昭和52年
度』
- 水野正好 1984年 「想蒼籬記」『奈良大学紀要』No.13
- 森 郁夫 1984年 「古代の地鎮・鎮壇」『古代研究』28・29
- 森 隆 1990年 「西日本の黒色土器生産（上）」『考古学研究』第37巻第2号
- 横田賢次郎・森田 勉 1978年 「太宰府出土の輸入中国陶磁器について——型式分類と編年を中心にし
て——」『九州歴史資料館研究論集』4
- 横山浩一・佐原 眞 1960年 『京都大学文学部博物館考古学資料目録』第1部日本先史時代

京都大学構内遺跡調査要項 1992年度

京都大学埋蔵文化財研究センター要項

- 第1条 京都大学に埋蔵文化財研究センター（以下「センター」という。）を置く。
- 第2条 センターは、京都大学敷地内の埋蔵文化財についての調査研究及びその保存のため必要な業務を行なう。
- 第3条 センターにセンター長を置く。
- センター長は、京都大学の専任の教授をもって充てる。
 - センター長の任期は、2年とし、再任を妨げない。
 - センター長は、センターの所務を掌理する。
- 第4条 センターに、必要に応じて、助教授、助手その他の職員を置く。
- 第5条 センターに、調査研究及び保存に関する業務を処理するため、研究部を置く。
- 研究部に主任を置き、前条の教官をもって充てる。
 - 主任は、研究部の業務をつかさどる。
- 第6条 センターにセンターの事業に関する基本的計画、人事その他管理運営に関する重要事項を審議するため、運営協議会を置く。
- 運営協議会は、次の各号に掲げる委員で組織する。
 - センター長
 - センターの研究部の主任
 - 前2号以外の学識経験者のうちから総長の委嘱した者 若干名
 - 事務局長及び施設部長
 - センター長は、運営協議会を招集し、議長となる。
 - 前各項に規定するもののほか、運営協議会の運営に関し必要な事項は、運営協議会が定める。
- 第7条 この要項に定めるもののほか、センターの組織及び運営に関し必要な事項はセンター長が定める。

センター長

小野山節（文学部教授 1991.4.2～）

運営協議会委員

小野山節（文学部教授 ～1991.4.1）

大山喬平（文学部教授 1990.7.1～）

應地利明（文学部教授）

川又良也（法学部教授）

石田英實（理学部教授 1990.7.1～）

鎮西清高（理学部教授）

西村 進（理学部教授 1990.7.1～）

西川幸治（工学部教授 1991.4.2～）

久馬一剛（農学部教授）

足利健亮（教養部教授）

伊東隆夫（木質科学研究所教授 1990.7.1～）

鎌田元一（文学部助教授）

山中一郎（文学部助教授）

清水芳裕（文学部助手）

上野保之（事務局長 ～1992.7.1）

田村 誠（事務局長 1992.7.1～）

青板邦之（施設部長 1992.4.1～）

研究部主任

清水芳裕（文学部助手）

同 研究員

五十川伸矢（文学部助手）

浜崎一志（工学部助手）

千葉 豊（文学部助手）

森下章司（文学部助手 ～1992.9.30）

伊藤淳史（文学部助手 1992.10.1～）

宮原恵美子（施設部教務補佐員）

石田由利子（施設部教務補佐員 ～1992.6.30）

磯谷敦子（施設部教務補佐員）

事 務 室

中田敬子（同事務補佐員 1990.10.1～）

松本一代（同事務補佐員 1991.10.1～）

京都大学構内遺跡調査要項

表11 京都大学構内遺跡のおもな調査

〔地点は図版1を参照，文献中「埋」は京大埋文研，「調」は京大調査会をさす。〕

年度	遺跡名 調査名	地点	担当者	調査の 種類	面積 (㎡)	遺構	遺物	文献	備考
1923	農学部	1・2	濱田 耕作	表探・試掘			縄文土器，石器	梅原23，島田24	
1924	農学部	不明	藤本理三郎				石 棒	横山・佐原60	
1929	大阪府 安 満		島田 貞彦 水野清一ほか	発掘			弥生土器	島田・水野ほか29	
1934	大阪府阿 武山古墓		梅原 末治	発掘			乾漆棺，玉飾枕	梅原36	
1935	北白川 小倉町		梅原 末治				縄文土器，石器	梅原35	
1956	農学部	3	羽館 易	採集			縄文土器		
1971	農学部	4	石田 志朗	採集			弥生土器	埋79	
1972	農学部	5		採集			石 棒		
	大阪府 安 満		小野山 節 都出比呂志	事前発掘	1500	条里の溝	弥生土器，石器	小野山・都出73	建物をずらし条里の溝を保存
	追分地蔵	6	石田 志朗 中村 徹也	事前発掘	600		弥生土器，石器	石田・中村72	
	教養部	7	藤岡謙二郎	工事中採集・実測			縄文土器	藤岡73	
1973	農学部	8	中村 徹也	事前発掘	13	瓦 溜	縄文土器，瓦（平安）	埋78b	瓦溜埋戻し
	農学部	9	中村 徹也	事前発掘	600		縄文土器，土師器	中村73	
	農学部	10	中村 徹也	事前発掘	40		縄文土器		
	植物園	11	中村 徹也	事前発掘	400	縄文後期甕棺・配石遺構	縄文土器	中村74b，泉77	甕棺・配石遺構の移築を決定
1974	農学部	12	中村 徹也	事前発掘	800		縄文土器	中村74a	
	農学部	13	中村 徹也	事前発掘	800		縄文土器	中村75	
1975	教養部	14	小野山 節 中村 徹也	事前発掘	750		土師器，瓦，陶磁器	小野山・中村76	
1976	農学部 BE33区	16	泉 拓良	事前発掘	900	縄文晩期土墳墓	縄文土器，土師器，瓦	調77	
	病院 AE15区	19	岡田 保良	事前発掘	2200	古代・中世溝，池，土器溜	土師器，瓦，陶磁器	調77，埋81a	
	植物園 BD35区	29	吉野 治雄	保存				調77	甕棺・配石の移築復原

京都大学構内遺跡のおもな調査

年度	遺跡名 調査名	地点	担当者	調査の 種類	面積 (㎡)	遺構	遺物	文献	備考
1976	病院 AH17区	34	泉 拓良	事前発掘	200	近世溝、井戸、集石	土師器、瓦	埋78a	
	和歌山県 瀬戸		丹羽 佑一	事前発掘	300	縄文時代土 壙墓	縄文土器、 人骨	埋78a	
1977	病院 AF14区	39	岡田 保良 宇野 隆夫	事前発掘	800	古代護岸、 中世溝、井戸	土師器、 瓦、陶磁器	埋78a、 埋81a	
	医学部 AO18区	41	泉 拓良 吉野 治雄	事前発掘	1200	中世溝、土 器溜、井戸	土師器、 瓦、陶磁器	埋79	
1978	理学部 BE29区	54	岡田 保良 宇野 隆夫 吉野 治雄	事前発掘	500	弥生中期方 形周溝墓、 中世火葬塚	弥生土器、 土師器、瓦	埋79	火葬塚と方 形周溝墓を 現地保存
	農学部 BG32区	55	泉 拓良 宇野 隆夫	事前発掘	100	古代土坑、 溝	縄文土器、 土師器	埋79	
	北部 BG31区	56	泉 拓良 宇野 隆夫	事前発掘	650	縄文晩期埋 没林	縄文土器	埋80、 埋85	
	本部 AW28区	57	岡田 保良 吉野 治雄	事前発掘	500	近世白川道	陶磁器、土 師器、銭貨	埋80	
1979	医学部 AP19区	74	清水 芳裕 五十川伸矢 吉野 治雄	事前発掘	2776	中世井戸、 溝、土器溜	土師器、 瓦、陶磁器、 旧石器	埋81b	
	本部 AT27区	75	五十川伸矢	事前発掘	400	奈良後期堅 穴住居、中 世土壙墓、 近世道路	土師器、須 恵器、白磁	埋81b	堅穴住居跡 を現地保存
1980	本部 AT27区	89	泉 拓良	事前発掘	115	近世道路、 堀	土師器、近 世陶磁器	埋81b	
	本部 AX28区	90	泉 拓良 五十川伸矢 浜崎 一志	事前発掘	1120	近世白川道、 中世土器溜、 井戸、建物	土師器、瓦、 陶磁器、銅 鏃(弥生)、 磨製石鏃	埋83	
	京都府 美月		泉 拓良 清水 芳裕 五十川伸矢 浜崎 一志 吉野 治雄	事前発掘	1468	弥生中・後 期水路、土 坑、中世土 器溜	弥生土器、 打製石斧、 瓦器、陶磁 器	埋83	立ち合い調 査中に遺跡 を発見、工 事を中断し 発掘調査
	教養部 AO21区	91	吉野 治雄	事前発掘	112	中世井戸、 土壙墓	土師器、瓦 器、陶磁器	埋83	
	本部実験 排水	98	清水 芳裕	立 合		流路、中世 土器溜	土師器、丸 瓦	埋83	遺構実測

京都大学構内遺跡調査要項

年度	遺跡名 調査名	地点	担当者	調査の 種類	面積 (㎡)	遺構	遺物	文献	備考
1981	理学部 BD30区	109	泉 拓良 浜崎 一志	事前発掘	272	古代建物, 近世瓦溜	土師器, 瓦, 陶磁器	埋83	
	和歌山県 瀬 戸		泉 拓良 清水 芳裕 五十川伸矢 浜崎 一志	事前発掘	1500	弥生土坑, 弥生配石, 古墳時代土 坑	縄文土器, 硬玉管玉, 弥生土器, 製塩土器	埋84	
	本 部 AX28区	110	浜崎 一志	事前発掘	34	中世土器溜	土師器, 瓦, 陶磁器, 硯	埋83	
	教養部 AP22区	111	五十川伸矢 飛野 博文	事前発掘	1716	古墳, 古代 梵鐘鑄造遺 構, 中世門, 溝, 墓	縄文土器, 弥生土器, 須恵器, 土 師器, 鋳型, 溶解炉	埋84	梵鐘鑄造遺 構を現地保 存
	京 都 市 本 山			分布調査			縄文土器, 緑釉陶器, 灰釉陶器	埋83	
1982	京 都 府 中 海 道		泉 拓良	試 掘	20	中世土器溜	縄文土器, 土師器	埋84	
	病 院 AF15区	122	清水 芳裕 浜崎 一志	事前発掘	1028	中世井戸, 溝, 土坑	土師器, 瓦 器, 白磁	埋84	
	農 学 部 BF33区	123	清水 芳裕 浜崎 一志	事前発掘	787	縄文住居跡, 中世土坑	縄文土器, 土師器	埋84	縄文住居跡 を現地保存
	和歌山県 瀬 戸		泉 拓良	事前発掘	297	古代製塩炉	縄文土器, 弥生土器, 製塩土器	埋84	古代製塩炉 を移築保存
	本 部 AT29区	124	泉 拓良 飛野 博文	事前発掘	890	中世濠, 建 物	土師器, 瓦 器, 陶磁器	埋86	
	農 学 部 BE33区	125	泉 拓良 飛野 博文	事前発掘	803	中世・近世 水田, 溝	土師器, 瓦 器, 陶磁器	埋86	
1983	医 学 部 AN20区	134	泉 拓良 五十川伸矢	事前発掘	863	中世井戸, 土取り穴	須恵器, 瓦 器, 土師器	埋86	
	北 部 BF31区	135	清水 芳裕 五十川伸矢	事前発掘	737	縄文埋没林, 古代・中世 溝	縄文土器, 土師器, 緑 釉陶器	埋87	
1984	病 院 AF19区	141	浜崎 一志 宮本 一夫	事前発掘	863	近世池, 井 戸, 野壺	縄文土器, 蓮月焼	埋87	
	病 院 AJ19区	142	清水 芳裕 浜崎 一志	事前発掘	260	中世土坑, 近世土取り 穴	土師器, 近 世陶磁器	埋87	
	医 学 部 AN18区	143	五十川伸矢 宮本 一夫	事前発掘	1920	中世井戸, 土取り穴, 中世梵鐘鑄 造遺構	土師器, 瓦 器, 鋳型	埋88	

京都大学構内遺跡のおもな調査

年度	遺跡名 調査名	地点	担当者	調査の 種類	面積 (㎡)	遺構	遺物	文献	備考
1985	北 部 B J 31区	153	清水 芳裕 宮本 一夫	事前発掘	624	古代溝, 建 物跡, 土坑 近世溝	弥生土器, 土師器, 須 恵器	埋88	
	病 院 A J 18区	154	清水 芳裕 浜崎 一志 菱田 哲郎	事前発掘	4295	中世井戸, 近世土取り 穴	土師器, 近 世陶磁器	埋89	
	病 院 A J 19区	155	五十川伸矢 宮本 一夫	事前発掘	3000	中世井戸, 近世土取り 穴	土師器, 近 世陶磁器, 鋳型	埋89	
1986	教養部 A P 25区	167	清水 芳裕 宮本 一夫 難波 洋三	事前発掘	599	中世・近世 溝	土師器, 近 世陶磁器	埋89	
	本 部 A X 30区	168	清水 芳裕 難波 洋三	事前発掘	330	古代土坑, 中世道	土師器, 陶 磁器	埋89	
	医学部 A L 20区	169	浜崎 一志 難波 洋三	事前発掘	331	近世土取り 穴	土師器, 陶 磁器	埋90	
	教養部 A L 23区	170	清水 芳裕 五十川伸矢 浜崎 一志	試 掘	24	中世溝	土師器, 瓦 器, 陶器	埋89	
1987	北 部 B D 33区	180	浜崎 一志 難波 洋三	事前発掘	618	土坑, 河川	縄文土器, 土師器, 須 恵器	埋90	
	本 部 A W 27区	181	五十川伸矢 千葉 豊	事前発掘	1604	中世土坑, 近世道路	縄文土器, 土師器, 陶 磁器	埋92	
1988	牛ノ宮町 A R 19区	190	清水 芳裕 森下 章司	事前発掘	216	中世土坑, 近世道路	土師器, 瓦, 陶磁器	埋92	
	病 院 A H 19区	191	浜崎 一志 千葉 豊 森下 章司	事前発掘	2495	中世土坑・ 溝	土師器, 瓦, 陶磁器	埋93	
	病 院 A E 12区	192	千葉 豊 森下 章司 宮原恵美子	事前発掘	598.5	近世道路, 溝, 野壺, 井戸	土師器, 瓦, 陶磁器	埋93	
1989	病 院 A E 13区	198	千葉 豊 森下 章司 宮原恵美子	事前発掘	805	近世井戸, 野壺, 柵列	土師器, 陶 磁器, 瓦	埋93	
1991	病 院 A G 14区	200	千葉 豊 森下 章司	事前発掘	393.5	近世井戸・ 道路	土師器, 陶 磁器	第2章	
	北 部 B A 28区	201	清水 芳裕 千葉 豊 森下 章司	試 掘	20	中世・近世 包含層	土師器, 須 恵器	埋93	

京都大学構内遺跡調査要項

年度	遺跡名 調査名	地点	担当者	調査の 種類	面積 (㎡)	遺構	遺物	文献	備考
1991	教養部 AR21区	202	五十川伸矢 浜崎一志 森下章司	立合		中世土坑	土師器	埋93	
1992	医学部 AM17区	207	五十川伸矢 森下章司	事前発掘	1950	中世井戸, 土器溜	土師器, 陶 磁器	第3章	
	理学部 BA28区	208	浜崎一志 千葉豊	事前発掘	1242	噴砂, 古代 埋納遺構, 近世堀	縄文土器, 土師器, 陶 磁器, 棧瓦	第4章	
	理学部 BB30区	209	清水芳裕	立合					遺跡なし
	理学部 BE35区	210	清水芳裕	立合					遺跡なし
	病院 AH14・ 15区	211	五十川伸矢 伊藤淳史	立合		中世包含層			
	病院 AK10区	212	五十川伸矢 伊藤淳史	立合		近世包含層			
	和歌山県 瀬戸	213	浜崎一志 伊藤淳史	立合		縄文包含層	縄文土器, 石器	第1章	
	本部 AV30区	214	千葉豊 伊藤淳史	事前発掘	1480	中世砂取穴, 近世野壺	土師器, 陶 磁器	整理中	
	病院 AH15区	215	清水芳裕	立合					遺跡なし
北部 BF33区	216	清水芳裕	立合					遺跡なし	

報 告 書 抄 録

ふりがな	きょうとだいがくこうないいせきちようさけんきゅうねんぼう1992ねんど							
書名	京都大学構内遺跡調査研究年報1992年度							
編著者名	小野山節, 清水芳裕, 五十川伸矢, 浜崎一志, 千葉 豊, 森下章司, 伊藤淳史, 古賀秀策, 吉田 広, 鎮西清高, 伊東隆夫							
編集機関	京都大学埋蔵文化財研究センター							
所在地	〒606 京都府京都市左京区吉田本町 TEL 075-753-7691							
発行年月日	西暦 1995年3月31日							
ふりがな 所収遺跡名	ふりがな 所在地	コ ー ド		北 緯	東 経	調査 期間	調 査 面積㎡	調査原因
		市町村	遺 跡 番 号					
びょういん ころない 病院構内 AG14区	きょうとふききょうとし ききょうく 京都府京都市左京区 しょうごいんかわはらちよう 聖護院川原町	26100		35° 1' 0"	135° 46' 40"	1992 0309) 1992 0420	394	分子生物学 科実験研究 棟新営に伴 う発掘調査
い が く ぶ ころない 医学部構内 AM17区	きょうとふききょうとし ききょうく 京都府京都市左京区 よしだこのえちよう 吉田近衛町	26100		35° 1' 10"	135° 46' 45"	1992 0506) 1992 0925	1,950	医学部4号 館校舎新営 に伴う発掘 調査
ほくぶ ころない 北部構内 BA28区	きょうとふききょうとし ききょうく 京都府京都市左京区 きたしらかわおいはけちよう 北白川追分町	26100		35° 1' 0"	135° 47' 10"	1992 0521) 1992 1002	1,242	理学部動・ 植物学科校 舎新営に伴 う発掘調査
所収遺跡名	種 別	主な時代	主な遺構	主な遺物		特記事項		
病院構内 AG14区	宮 都	平安時代	集石 1 土坑 3	土師器 須恵器, 白磁				
	田 畑	江戸時代	道路 井戸 2	磁器				
医学部構内 AM17区	集 落 跡	中 世	井戸 6 土坑 23	土師器, 漆器 土師器, 陶磁器		漆器, 草履形木製品 などの有機質の遺物 が井戸底に残存。		
	田 畑	近 世	道路 1 野壺 4	陶磁器				
北部構内 BA28区	散 布 地	縄文時代		縄文土器		縄文晩期～弥生前期 については自然地形 を把握。弥生中期以 降の噴砂も確認。近 世は幕末土佐藩邸の 遺構。		
	散 布 地	弥生時代		弥生土器				
	集 落 跡	古 代	掘立柱建物 1	土師器, 陶器				
	祭 祀 跡		埋納遺構 3	土師器, 銭貨				
		中 世	井戸 1	土師器, 陶磁器				
	城 館	近 世	堀・井戸 各1	土師器, 陶磁器, 瓦				